

科目名	哲学 A Philosophy A	科目コード	10451
-----	----------------------	-------	-------

学科名・学年	全学科・5年(プログラム2年)
担当教員	鈴木 覚(一般教育科)
区分・単位数	履修単位科目・選択・1単位
開講時期・時間数	前期, 30時間【内訳: 講義 28, 演習 0, 実験 0, その他 2】
教科書	配布プリント
補助教材	配布プリント
参考書	授業中に随時指示する.

【A. 科目の概要と関連性】

哲学の基礎的事項や基本文献を取り上げる。哲学的教養を増やし、「哲学すること」の意義を理解する。

関連する科目: 法学(前年度履修), 社会学(前年度履修), 哲学B(後期履修)

【B. 到達目標と学習・教育目標との対応】

この科目は長岡高専の学習・教育目標の(A)と主体的に関わる。

この科目の到達目標と、成績評価上の重み付け、各到達目標と長岡高専の学習・教育目標との関連を以下の表に示す。

到達目標	評価の重み	学習・教育目標との関連
哲学の伝統的な諸問題について理解する	70%	(a1)
哲学的な文章の読解力を身に付ける	20%	(a1)
主体的に考える態度を身につける	10%	(a1)

【C. 履修上の注意】

自分で主体的に考える、というのが哲学的態度である。授業にもこのような態度で臨んでもらいたい。

【D. 評価方法】

次に示す項目・割合で達成目標に対する理解の程度を評価する。60点以上を合格とする。

定期試験(70%)【内訳: 中間 34, 期末 36】

その他の試験(30%)

レポート(0%)

その他(0%)

【E. 授業計画・内容】

前期

回	内容	備考
1	科学と哲学（1）／哲学的エッセイを読む（1）	
2	科学と哲学（2）／哲学的エッセイを読む（2）	
3	科学と哲学（3）／哲学的エッセイを読む（3）	
4	科学と哲学（4）／哲学的エッセイを読む（4）	
5	科学と哲学（5）／哲学的エッセイを読む（5）	
6	科学と哲学（6）／哲学的エッセイを読む（6）	
7	中間試験	試験時間：50分
8	試験解説と発展授業	
9	存在と認識（1）／哲学的エッセイを読む（7）	
10	存在と認識（2）／哲学的エッセイを読む（8）	
11	存在と認識（3）／哲学的エッセイを読む（9）	
12	存在と認識（4）／哲学的エッセイを読む（10）	
13	存在と認識（5）／哲学的エッセイを読む（11）	
14	存在と認識（6）／哲学的エッセイを読む（12）	
-	期末試験	試験時間：50分
15	試験解説と発展授業	